

「我が家の節水目標」

沖繩県 沖繩県立開邦中学校三年 宮下 颯太

皆さんは、自分が1日にどれぐらいの量の水を使っているか知っていますか。私は父にこの質問をされた時、さっぱりけんとうがつかず、机に置いてあった2リットルのペットボトルを見て30から50リットル程度かと想像しました。しかし、実際には約200リットルの水を使っていると聞き、驚きました。2リットルのペットボトル100本分の量です。

実際に使っている水の量は、簡単に確認することができます。毎月届く水の使用量表にその家で使われた水の量が何トン（何立米）が表示されています。これを30日間と家族の人数で割ると、1人が1日に使う水の量が確認できます。

私の家では、この一ヶ月間に使う水の量を20トン以内におさえるという節水目標があります。これは、平均的な水使用量200リットルと考えた場合、私の家は5人家族なので、1日約1000リットル、約1トンの水を使うことになり、一ヶ月では約30トンもの水を使うこととなります。この平均的な使用量を三分の二の20トンにおさえるという目標で、私が小学校一年生の時から続けているそうです。

では、一ヶ月に20トン1日に666リットルもの水は、私の家でどのように使われているのでしょうか。シャワーの水が1分間に12リットル流れることを基準に計算してみました。お風呂や歯磨き、手洗いなどで1人1日5分ほど水を流すと考えると、12リットル×5分×5人で300リットルになります。次に多いのが料理や洗い物で1日に15分ほど水を流しているのが180リットルになります。また、トイレは1日に約6リットルの水を使うので、1人1日4回として120リットルになります。最後に、洗濯を1日1回は回すので60リットルの水を使います。合計すると、お風呂300リットル、キッチン180リットル、トイレ120リットル、洗濯60リットルでちょうど660リットルになり、計算上は目標を達成できるはずですが、

しかし、私の家ではこの一年近く、月20トンの節水目標を達成できない月が続いており、先月も先々月も21トンの水を使っています。なぜ目標が達成できていないのか考えてみました。まず考えられるのが子供3人の成長により水の使用量が増えたことです。中学や高校への進学で、部活や塾などにより洗濯物が増えたり、お風呂に入る回数や時間が増えているからです。しかし、毎月の水使用量を確認している父によると目標数値は子どもの成長も考慮して設定しているそうです。そのため私が小学高の頃は、月に18トンの節水目標を毎月達成できていたとのことでした。次に考えたのが、コロナの影響です。休校や在宅など家族が家に居る時間が増えたことで水の使用量も増えていると考えられるからです。しかし、家で使う水も、学校や職場で使う水も同じく大切な資源であり節水が大切であるということに変わりはありません。

では、どうすれば家族5人で月20トン以内という節水目標を達成できるのか考えました。まず、1番水を使う量が多いお風呂や洗面に着目しました。私の家では1分間に12リットルの水を1人約5分使っている計算ですが、お風呂に入る時間を1分短くするだけでも、一ヶ月に約180リットル、1.8トンもの水を節水することができます。また歯みがきや手洗いの時は水の勢いを弱くしこまめに止めることが重要です。これらの節水方法は料理や洗い物の時も有効です。次に、トイレや洗濯などに使う水ですが、これらは生活に必要不可欠であり回数などを減らすことは難しいです。しかし、洗濯物を決まった時間に出し極力まとめることやトイレを無駄に流さない工夫などで節水することができます。私はこれらの節水の工夫を意識して、来月からまた目標が達成できるよう挑戦します。一人一人が自分の使う水の量を意識し、目標を持ち節水に取り組むことが大切です。